

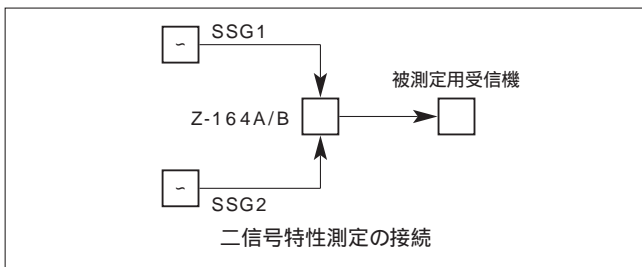
## 二信号特性測定用パッド

**Z-164A、 Z-164B**  
DC ~ 1000 MHz DC ~ 200 MHz



Z-164A/Bは、受信機の二信号特性(感度抑圧効果、相互変調特性など)を測定する場合に、受信機の入力端子に2台の標準信号発生器の出力を混合して加えるための整合器として用いられます。Z-164Aは50系に、Z-164Bは75系に適合します。

2台の標準信号発生器と二信号特性測定用パッドを図のように接続した場合、二信号測定用パッドの出力端子から標準信号発生器を見たインピーダンスは、標準信号発生器の出力インピーダンスと等しくなるように設計されています。最大許容電力は0.5 Wです。

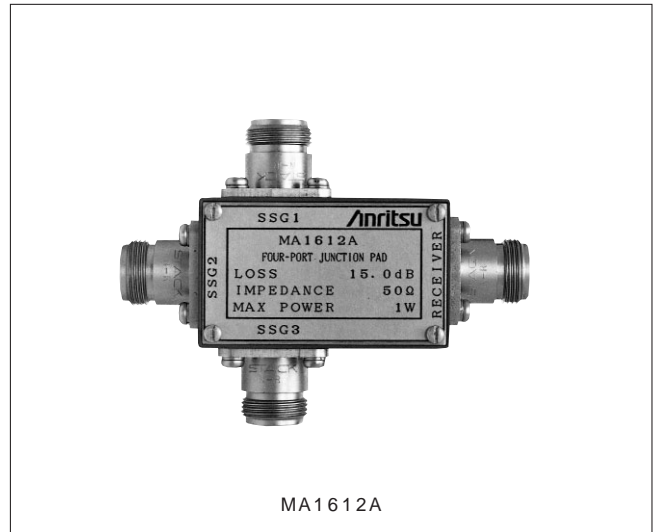


### 規格

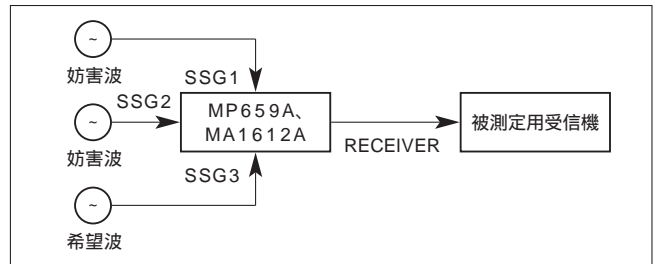
形名	Z-164A	Z-164B
周波数範囲	DC~1000 MHz	DC~200 MHz
挿入損失	6 ± 0.5 dB (電圧比)	
インピーダンス特性	50 Ω、 VSWR : ≤1.3 (<500 MHz)、 ≤1.5 (≥500 MHz)	75 Ω、 VSWR : ≤1.2 (<200 MHz)
コネクタ	N (S)-J	M-J
動作温度範囲	0~+45℃	

## 三信号特性測定用パッド

**MP659A、 MA1612A**  
40 MHz ~ 1 GHz 5 MHz ~ 3 GHz



MP659A、MA1612Aは受信機の三信号特性(SINAD法による相互変調特性)を測定するときに、3台の信号発生器の出力を合成し、受信機に供給するための整合器として使います。



### 規格

形名	MP659A	MA1612A
周波数範囲	40 MHz~1 GHz	5 MHz~3 GHz
挿入損失	10.5 ± 1 dB	15 ± 1 dB (<1 GHz)、 15 ± 1.5 dB (≥1 GHz)
インピーダンス特性	50 Ω、 VSWR : ≤1.3 (<500 MHz)、 ≤2.0 (≥1 GHz)	50 Ω、 VSWR : ≤1.4 (<1 GHz)、 ≤1.5 (≥500 MHz)
コネクタ	N(S)-J	
アイソレーション	SSG1-SSG2間、 SSG1-SSG3間 : ≥30 dB SSG2-SSG3間 : ≥25 dB	SSG1-SSG2間、SSG1-SSG3間 : ≥30 dB (<1 GHz)、 ≥25 dB (<2 GHz)、 ≥20 dB (≤3 GHz) SSG2-SSG3間 : ≥20 dB
動作温度範囲	0~+50℃	
最大許容電力	1 W	